

「成年後見制度の意義と課題、権利擁護と意思決定支援における介護支援

専門員の役割を理解する」

※この研修は web 研修です

※介護支援専門員の資質向上研修(法定外研修)です

日時:令和3年10月23日(土) 14時~17時(※13時受付開始)

<研修目標>

- ① 成年後見制度の概略、活用の仕方、また、その意義と同時に配慮しておくべき課題について、利用者様の自己決定権の尊重と権利擁護の視点から理解を深める。
- ② 司法書士等の法律系専門職や意思決定支援に従事する社会福祉士等との連携における介護支援専門員の基本的な役割を理解する。

(研修概要)

司法書士、社会福祉士それぞれの専門性を活用し、共同後見という形で法律職と福祉職が連携しながら成年後見業務の実務を行っておられる講師にご講義をいただき、その後、参加者にてグループワークを行います。

- ① 「共同後見の仕組みと実践から成年後見制度の意義と課題を学ぶ」(講義)
- ② 「成年後見制度の活用や専門職との連携における介護支援専門員の役割を考える」(講義とグループワーク)

主催:大阪介護支援専門員協会東淀川支部、北区支部、鶴見区支部(研修責任者:東淀川支部 村瀬崇人)

講師紹介



西谷 尚志(にしたにしょうじ)氏

司法書士法人つむぎ

司法書士、土地家屋調査士、行政書士

座右の銘「事実というものは存在しない。存在するのは解釈だけである」

村田 優美(むらたゆみ)氏

一般社団法人 後見センターともする

社会福祉士、介護支援専門員

座右の銘「小事が大事を生む」

<問い合わせ・申し込み>

問い合わせ(eメールのみ) murasetakahito.daikou@gmail.com

申込方法: QR コードから申込フォームにてお申込みください

<https://forms.gle/a77UZQg2b1yEcLHA7>

※web を用いた法定外研修(介護支援専門員の資質向上研修)となります。

※マイク、カメラ両方の機能を使用できる必要があります

※受講決定後に「受講の手引き」を eメールにてお送りいたしますので必ずご確認ください

※申し込みフォームには gmail からの一斉送信メール(BCC)を受信できるアドレスを記入してください

(携帯電話各キャリアのメールアドレス非推奨)

